

平成31年度 消費者月間記念講演

ダマされていいのはマジックだけ!! ～人はなぜダマされるのか～

講師 ナポレオンズ

マジシャン

プロフィール

専修大学マジックサークルの同級生。
マジック担当のボナ植木とおしゃべり担当のパルト小石のコンビ。

1977年プロデビュー。
日本各地はもとよりヨーロッパ、アメリカ、カナダ、アフリカ
中国などでも公演。各国のテレビにも多く出演。
1988年オランダ・ハーグでのマジックのオリンピックと
いわれている国際大会で第三位。

第五回花王名人大賞新人賞受賞。
浅草演芸大賞奨励賞
文化庁芸術祭演芸部門優秀賞受賞。
第15回東京スポーツエンタメ芸能特別賞。
など受賞歴も豊富。

また、日本テレビの長寿番組『笑点』演芸コーナーの代表格でもある。



平成31年5月15日(水)

入場無料

時間 午後2:30～4:00(開場 午後2:00)

会場 船橋市民文化創造館 きららホール
(フェイスビル6階)

5月7日(火)9:00より 電話受付(先着250名 要予約)

手話通訳・要約筆記付き 保育有り(1歳以上就学前 先着10名 1週間前までに要予約)

船橋市消費生活センター

電話 047-423-2852 FAX 047-423-3040

消費者月間とは

昭和63年から毎年5月を「消費者月間」とし、消費者、事業者、行政が一体となって消費者問題に関する啓発・教育等の事業を集中的に行っています。

平成31年度 消費者月間統一テーマ

ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない 2019～

2015年9月に国連の持続可能な開発サミットで採択された「持続可能な開発目的(SDGs)」は、「誰一人取り残さない」世界の実現を目指す国際目標です。

日本政府は2016年5月にSDGs推進本部を立ち上げ、「豊かで活力のある未来像」を創るため、具体的な施策に取り組んでいます。

消費者庁においても、この国際目標の達成に寄与するため、「エシカル消費」の普及・啓発を含む消費者教育の推進や、食品ロス削減を目指す国民運動の展開、子どもの事故防止のための啓発活動などの施策を実施しています。

また、消費者が安全・安心で豊かに暮らすことができる社会の実現に向け、消費者、事業者、地方公共団体、国などの全てのステークホルダーが共通の目標を共有し、誰にとっても等しく豊かな消費社会を構築するためには、今後も継続的な取組が重要です。

様々な主体が当事者としてそれぞれの役割について考え、行動していただくためのきっかけとなるよう、平成31年度の消費者月間では、「ともに築こう 豊かな消費社会 ～誰一人取り残さない 2019～」を統一テーマとして掲げます。

パ ネ ル 展

悪質商法の手口や架空請求の被害などに対し、賢く暮らすための豆知識などをパネルで紹介します。

5月13日(月)～17日(金) 午前9時～午後8時
フェイスビル5階 エスカレーター前
※17日(金)は午後4時まで



【会場ご案内】

- JR船橋駅下車 南口徒歩2分
- 京成船橋駅下車 徒歩2分
- 東武船橋駅下車 徒歩3分

船橋市民文化創造館の専用駐車場はありません。
お車でお越しの方は、フェイスビルの地下駐車場（有料）が利用できますが、台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。（車の高さ制限 2.05m）